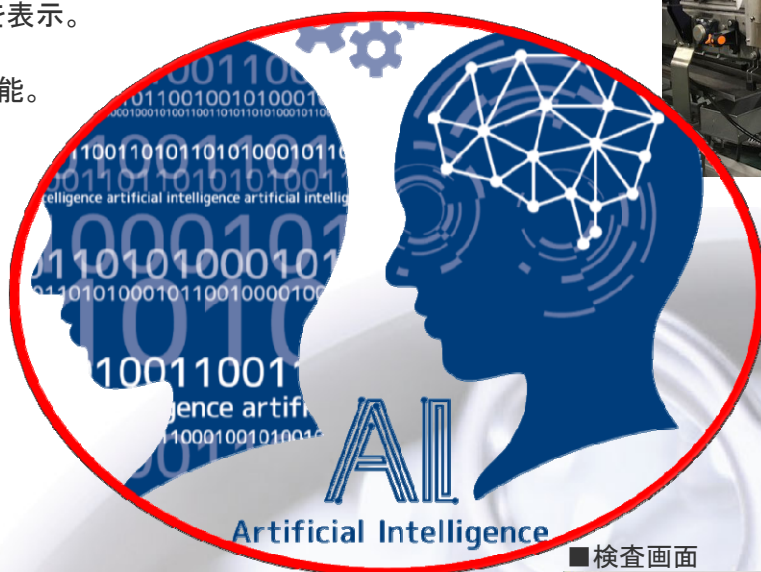


AI搭載 異種缶検査装置

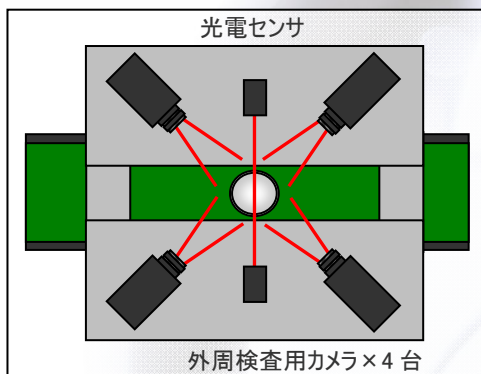
自社開発のAIで生産ラインの異種缶混入を検出

缶全周の絵柄を取り込み、学習したAIが缶の異種判定を行います。
アルコール缶とノンアルコール缶の混在など、重大なクレームを防止します。

- 予め100缶の画像を取り込み、品種登録。
取り込んだ画像をAIが学習。
- 高速処理により2000CPMに対応
- 実時間で検査画像を表示。
- NG画像の保存が可能。



■ 撮像機器



■ 検査画面



仕様

システム構成	1ステーション/1ライン
検査対象	各種飲料缶
検査項目	異種缶
処理能力	2000CPM
缶ピッチ(隙間)	10mm以上
缶の位置バラつき	±2mmまで
周囲温度	0~40°、20~80%RH (結露なきこと)
電源	3Φ3W 200V 5KVA 60Hz

クラボウ 倉敷紡績株式会社

環境メカトロニクス事業部

検査計測システム部 検査システム課
〒572-0823 大阪府寝屋川市下木田町14-30 クラボウ先進技術センター
Tel.072-812-5207 Fax.072-812-5265